

ご挨拶

千葉製粉株式会社は、1947年の創業以来、人々の豊かな食生活をお届けするため、小麦粉・プレミックス・機能素材・食品素材の製造・販売をする事業と合わせ、「美容と健康」「新たな美味しさ」を追求する事業として化粧品素材原料・穀物素材・健康補助食品の製造・販売を手掛けてまいりました。これからも「地域未来牽引企業」としてニューノーマル時代、ライフスタイルの多様化など社会的使命SDGsの進展に対応するサステナブル経営の実践展開により新たな価値創造を生み出し、社会的評価を得る企業体として歩んでまいります。

当社は健全かつ永続的な経営体を表象する『100年企業』へのステップを刻むための節目として、対象期間を2024年度（2024年4月1日）から2027年度（2028年3月31日）「創立80周年」までの4年間を計画期間とした第14次中期計画を策定しました。

〔概念整理と基本的枠組み〕

- ①パーパス：存在意義
 - ・創造する素材の力で、豊かな食と潤いある暮らしを支え続ける。
- ②ミッション：果たすべき使命
 - ・社会と企業の持続的な成長に向け、「熱意と連携」「創意と技術」を持って、安全・安心・高品質な付加価値製品を安定的に創り届ける。
- ③ビジョン：目指す姿
 - ・食の安定供給と新たな価値の創造を通じ、持続的な社会づくりに貢献するため事業運営の根幹となる人材力・組織力を高めエンゲージメントカンパニーの促進強化をする。
- ④バリュー：行動指針
 - ・事業のブラッシュアップを主軸とした成長力の促進、事業領域の区分を「基幹事業分野」「成長事業分野」「構造改善分野」とし、リレーションシップマネジメントの強化・徹底、事業の深掘りにより収益力・企業価値を高め成長力・還元力を強化する。

ここに示した概念と取り組む基本的な枠組みを実践することにより、ステークホルダーの期待と貢献に報いる成果として結実させ、千葉製粉およびグループ各社は、食品業界を取り巻く環境変化に「適切でスピーディーな対応」を図り、企業価値の創造と社会的責任を果たすためベストを尽くしてまいりますので、今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

加瀬 晴久

経営理念

千葉製粉はお客様とともに歩む「応援企業」です。

1. 提案開発型企業をめざします。～新しい「美味しさ」と「豊かさ」の限りない追求
1. 創造的集団をめざします。～「変革」と「創造」への勇気ある挑戦
1. 考える集団をめざします。～「科学」し「努力」する集団への飛躍
1. 一人ひとりの力とチームワークで活力ある企業をめざします。～「夢」と「成果」を共有できる一体感の実現



～花象印の由来について～

当社創業時の気宇を陸上で最大の動物である象に託し、誰からも愛される花をあしらうことで、息の長い、誰にでも親しまれるブランドとなるよう、願いが込められたマークです。